

「大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 まちの魅力」を開催

GOOD DESIGN Marunouchi(東京・丸の内)にて

公益財団法人日本デザイン振興会(所在地:東京都港区)が運営するデザインギャラリー、GOOD DESIGN Marunouchi(所在地:東京都千代田区)は、2026年2月4日(水)から2月14日(土)まで、一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツツェリア協会)との共催により展覧会「大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 - まちの魅力」を開催します。

名称:大丸有フォトアーカイブ みんなの写真展 - まちの魅力

会期:2026年 2月4日(水)～2月14日(土)11:00～20:00／期間中無休・入場無料

会場:GOOD DESIGN Marunouchi(東京都千代田区丸の内3-4-1新国際ビル1F)

会場およびグラフィックデザイン:Fang design.

共催:公益財団法人日本デザイン振興会、

一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会

協力:大丸有エコ結び実行委員会

トーク&講評会+交流会:2月7日(土) 14:00～15:30

会場:DMO東京丸の内(東京都千代田区丸の内3-2-3 丸の内二重橋ビル 6F)

スピーカー:藤田 修平氏(フォトグラファー/大丸有フォトアーカイブ講師)

モデレーター:鵜久森 洋生氏(大丸有フォトアーカイブ ディレクター)

■主催者より

一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会(エコツツェリア協会)が主催する「大丸有フォトアーカイブ」は、まちの変化や気づきを撮影して共有する、大手町・丸の内・有楽町(大丸有)エリアに集う人々のコミュニティづくりを行うと共に、まちのリアルな空気が写しとられた写真のアーカイブを進める活動です。

3回目となる「みんなの写真展」の開催にあたり、「まちの魅力」をテーマに広く作品を募集し、本年もエリアの魅力が離縮された素敵な瞬間を捉えた701点もの作品が集まりました。中でも特に魅力が感じられた50点を、撮影されたエリアごとに展示します。

会場では、展示作品の撮影場所を記したマップを紹介するほか、まちの魅力を形づくる一要素である「まちのなかの自然」を紹解きます。また、パネル展示「マチのカオ」では、大丸有エリアで活躍している7名にそれぞれが思う「まちの魅力」を語っていただきました。

この展覧会をご覧いただいた方が、鑑賞後にまちに出てみたくなる、大丸有エリアの新たな魅力を発見して、写真を撮ってみたくなる…そんなきっかけになれば、大変嬉しく思います。

最後に本活動に参加し、作品をご応募いただいたみなさま、さらに展示にご協力いただいたみなさまに、心よりお礼を申し上げます。

■作品募集について

募集期間:2025年9月1日(月)～11月7日(金)

応募方法:大丸有フォトアーカイブの公式Instagramをフォローの上、ハッシュタグ「#大丸有フォトアーカイブ2025」を付けて投稿

応募条件:撮影地は大丸有エリア周辺とする／未発表又は発表予定のないものに限る

選出作品:50点(応募作品数 701点)

■企画展示「マチのカオ」

野山 弘さん(「純喫茶ローヤル」支配人)／佐藤仁重さん(「快晴堂フォトサロン」代表)／大森智子さん(静嘉堂文庫美術館 広報)／横田寛之さん(サックス奏者・トラックメーカー)／舟生えりかさん(丸の内クリーンアテンダント)／千賀真理子さん(パレットプラザ 大手町フィナンシャルシティ店 店長・オーナー)／松井宏宇さん(エコツツェリア協会シニアディレクター・樹木医)

大丸有フォトアーカイブ

みんなの写真展 「まちの魅力」

Otemachi, Marunouchi, and Yurakucho
Photo Archive Exhibition -Charms of The City-

主催:一般社団法人 大丸有環境共生型まちづくり推進協会、公益財団法人日本デザイン振興会
協力:大丸有エコ結び実行委員会

ECOZERIA

GOOD DESIGN
MARUNOUCHI

(展覧会ロゴ)

展示作品例:



作品クレジット:

上) 三好久美子
「シアワセになろう！」

中) GarikYK
「影と光の間に」

下) 加藤文康
「さあ今日も張り切っていきましょう！」